

第一回 学生限定立体アートコンペティション

AAC
ART MEETS ARCHITECTURE COMPETITION



暮らしのそばに
もっとアートを、

AACは、マンションのエントランスに常設展示する作品を募集する学生限定の立体アートコンペです。

あなたならこの空間のためにどんな作品をつくりますか？

今年の設置場所は、

東京都目黒区に建設中のマンションのエントランスホールです。

この場所がここに住まう人、訪れる人にとって

「アートと日常の出会いの場」となるよう、

今年もアーティストを目指す学生の皆さまの作品を募集します。

一次審査通過者

制作補助金 20万円

最終審査

実際に仮設置



実際に作品を制作していただきます
制作に関わる材料費、運搬費は
事務局より支給いたします

実際にマンションエントランスに作品を仮設置し、
プレゼンテーションしていただきます

最優秀賞

賞金 100万円・常設展示

最優秀作品は、マンションのエントランスホールに
常設展示されます

応募要項

募集内容 設置場所の空間を活かした立体アート作品

- 条件 1. 未発表のオリジナル作品に限る
2. 展示場所にアンカー等で固定できる形状
3. マンションの入居者にとって安全で心地よさを感じさせる作品
4. 電源の供給を必要とする作品は不可

設置場所 当社が開発中のマンション「アジールコート都立大学」のエントランスホール（東京都目黒区）

素材 石・鉄・FRP等、長期展示に耐えうる材質（既製品の使用は不可）

作品サイズ 展示スペース 幅 1,500 × 奥行 500 × 高さ 3,100mm に収まるもの

重量 台座置き…約 100kg 以下 壁付け…約 30kg 以下（いずれも人力で搬入出来るもの）

※エントランスホール画面はリフレット内側を参照

応募資格 全国の中学校・高等学校・専門学校・大学院・大学等で美術・芸術・デザイン・建築・空間演出等を学んでいる学生・研究生（グループ可）

応募点数 複数応募可

賞 最優秀賞 1点…… 賞金総額 100万円（※美術旅行費を含む）
作品は作者名（グループ名）の入ったプレートと共にマンションに常設展示

優秀賞 2点以上 …… 賞金 20万円

入選 数点…… 賞金 5万円

制作補助金 一次審査を通過した入賞作品（3点以上）には制作補助金として 20万円 + 搬出入費を支給
※実制作打合せや最終審査会場、表彰式会場までの交通費、遠方者の宿泊費も別途支給（上限あり）

応募方法

1

公式サイトから
応募用紙をダウンロード

2

応募用紙に作品のイメージスケッチ、設置イメージを記入します。



3

応募用紙を公式サイトの応募フォームより、
①応募者情報 ②作品情報の登録を行い、
③応募用紙を PDF 形式でアップロードしてください。

WEB 応募

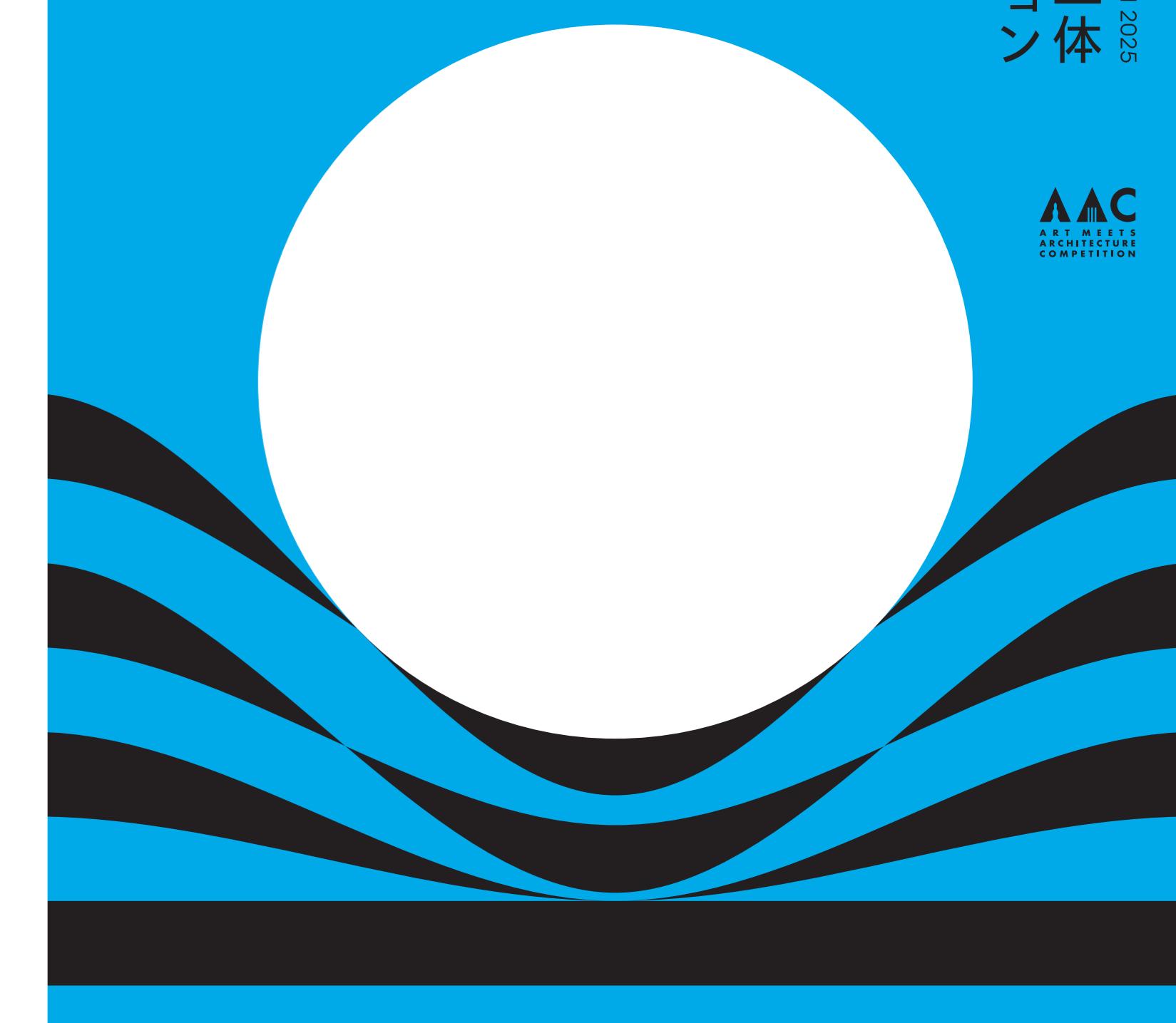
4

応募以降の
スケジュール

6月 24 日（金） 一次審査 審査当日、公式サイトにて結果発表（受賞者へは事務局より連絡）
7月～10月 制作期間 作品の大きさ、仕様、運搬方法についての打ち合わせを行った上で、実材での作品制作
10月 21 日（火） 最終審査 同日に結果発表・表彰式・懇親会

詳しくは公式サイト・SNS をご覧ください▶

<https://aac.urbanet.jp/>



ART MEETS ARCHITECTURE COMPETITION 2025

第25回 学生限定立体アートコンペティション

「値段が高く手が届かない」、「どこで購入していいのかわからない」、「手に入れても置く場所がない」。日本においてアート、特に立体作品が生活文化のなかに入り込めない背景には、このような理由が存在しています。弊社はそんな状況の改善に一役買うことができると、これまで自社開発したマンションのエントランスホールに彫刻や絵画などの芸術作品を展示することで建築空間を豊かにし、アートと日常生活の出会い、そしてアートと建築の出会いをプロデュースしてきました。その取り組みの一環として、「ART MEETS ARCHITECTURE COMPETITION」(AAC) は、2001年より若手芸術家の発掘、支援、育成のために始まった学生限定の立体アートコンペです。AACの特徴は、最優秀作品を買い上げ、マンションのエントランスホールに常設展示するという点です。日本には、学生に作品展示のチャンスを与えるコンペがなかったことから、AACは各方面から高い評価をいただいております。また、2017年にはメセナアワード2017 優秀賞を受賞いたしました。今年多くの学生の皆さまのご応募を心よりお待ちしております。

株式会社アーバネットコーポレーション
代表取締役会長 兼 CEO 脈部信治

審査員



木村
絵理子

弘前れんが倉庫美術館 館長、キュレーター
2000年より横浜美術館に勤務、2012年より2023年まで主任学芸員。2005-23年まで横浜トリエンナーレのキュレトリアル・チームに携わり、2020年の第7回展では企画統括。2023年より、弘前れんが倉庫美術館副館長兼学芸統括を務め、2024年より現職。主な展覧会企画に「巣鴨実花 with EIM: 僕も煌めく境界 Where Humanity Meets Nature」(2024年、弘前れんが倉庫美術館)、オンライン展覧会「距離をめぐる11の物語:日本の現代美術」展(2021年、主催:国際交流基金)、「奈良美智:君や僕にちょっと似ている」展(2012-13年、横浜美術館、青森県立美術館、熊本市現代美術館)など。多摩美術大学・金沢美術工芸大学客員教授、美術評論家連盟会員。



中谷
ミチコ

彫刻家
1981年東京都生まれ。多摩美術大学彫刻学科卒業。2014年ドレスデン造形芸術大学 Meisterschülerstudium 修了。主な個展に、アートフロントギャラリー(東京2022,21,19)、三重県立美術館柳原義達記念館(三重、2019)、私立大室美術館(三重2024.23,21,20,19,18,17,16)があり、主なグループ展は「丸の内ストリートギャラリー」(東京、2022)、「越後妻有大地の芸術祭」(2018、新潟)「20th DOMANI・明日」国立新美術館(2018、東京)等へ参加。2020年に東京メトロ・虎ノ門駅にパブリックアート「白い虎が見ている」を制作。2010年VOCA展奨励賞、2020年タカシマヤ美術賞、2023年中原悌二郎賞受賞。多摩美術大学准教授。



小山
登美夫

小山登美夫ギャラリー株式会社 代表取締役社長
日本現代美術商協会(CADAN)副代表理事
1963年東京生まれ。1987年東京芸術大学芸術学科卒業。
1996年に小山登美夫ギャラリーをオープン。国内外のアーティストを展示。海外のアートフェアへも積極的に参加し、日本のアーティストを世界に紹介。一方、国内でのアートマーケットの充実と拡大を模索する。



脉部
信治

主催会社代表取締役会長 兼 CEO 一级建築士
1950年福岡県生まれ。大学卒業後、主にマンションの設計・企画・コンサルに携わる。1997年にマンション設計・企画を中心とした株式会社アーバネットコーポレーションを設立。2000年から投資用マンションの開発・1棟販売事業を開始し、その後、ファミリーマンションや戸建ての開発・販売等、事業を拡大。2007年に自社の株式をジャスダック証券取引所に上場させた。
一貫してマンションの設計に携わる中で、コンパクト性や機能性に偏り過ぎた日本のマンションに、もっと文化的な要素を取り入れたいと思い立ち、自社で開発したマンションのエントランスにアートを取り入れるようになった。

設置場所

エントランスホール図面

…展示スペース

設置マンション概要 2025年10月完成予定
建物名称:「アジールコート都立大学」
建設地: 東京都目黒区中根
建物用途: 共同住宅(ワンルーム・ファミリー)
住居者層: 20~40代の単身者・ファミリー
構造規模: 鉄筋コンクリート造3階建
戸数: 45戸

展示スペース

幅1,500×奥行500×高さ3,100(mm)

作品形状

台座置き もしくは 壁付け

台座のサイズ (台座置き作品のみ)

幅600×奥行400×高さ1,000以内
※台座置き作品は台座のサイズも設定すること
※図面中の台座は幅400×奥行400×高さ900mm
寸法は()で記しています

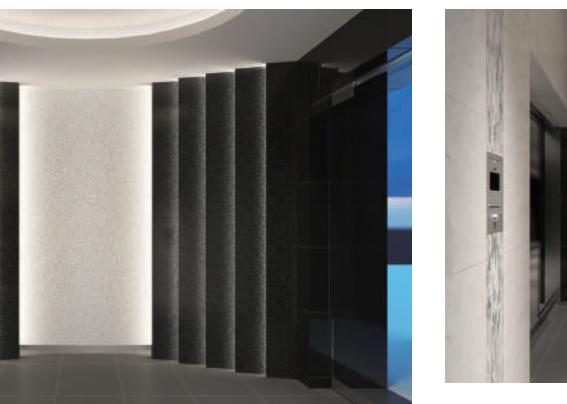
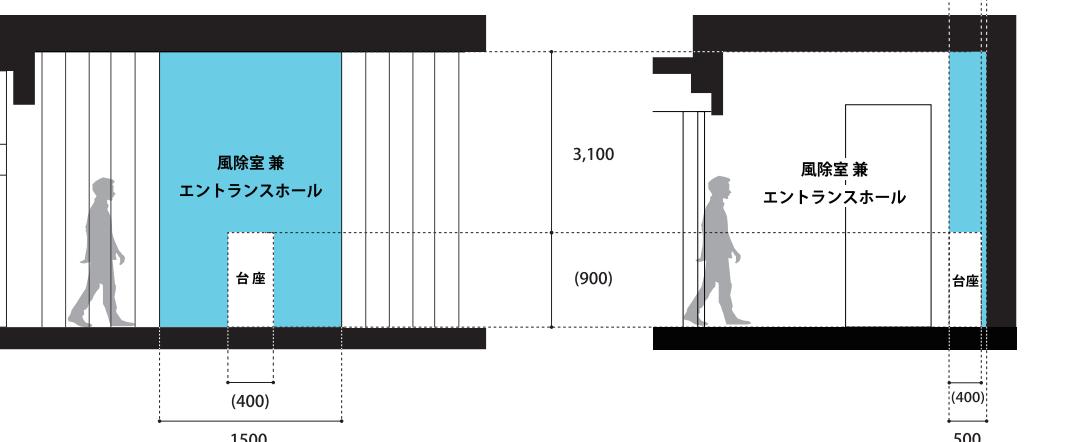
重量

※いずれも人力で搬入出来るもの
台座置き 約100kg以下
壁付け 約30kg以下

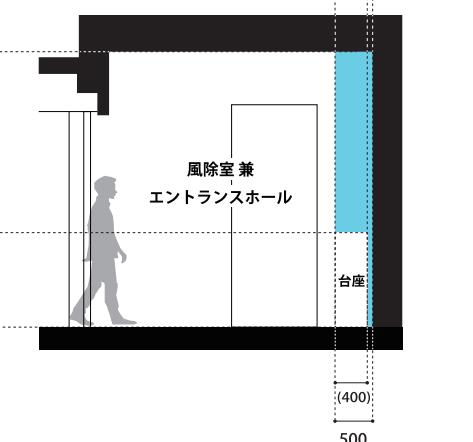
照明

展示スペース上部の天井に設置予定
(最優秀賞決定後、打ち合わせのうえ決定)

A 展示スペース正面 →



B 展示スペース側面 →



※仕上がりに数cm程度の誤差が生じる可能性があります。正確なサイズを要する作品については、一次審査通過後ご相談ください。

※仕様は変更になる可能性があります。

FAQ (よくある質問)

Q 未発表のオリジナル作品とはどういうものをいいますか?

A. 未発表の作品とは、不特定多数の人の目に触れていない作品をいいます。過去にコンペや展覧会に出した作品、学校の課題で発表された作品、SNSやウェブサイト等での公表した作品などは発表済みの作品となります。ただし、本コンペのために作品のアイデアを一部取り入れ、改善して応募する作品は、未発表作品とみなして応募の対象となります。
また、オリジナル作品とは、自らのアイデアを具現化したものであり、他者の知的財産権を侵害しないものをいいます。

Q 入居者にとって安全で心地よい作品と記載されていますが、なぜでしょうか?

A. 作品はマンションのエントランスホールという公共の場に設置されますので、入居者や来訪者(大人から子供まで)を傷つけることがないよう、作品のデザインは先端がとがっていない、壊れにくいといった安全性を考慮したものにする配慮が必要となります。
また、マンションの入居者は毎日、作品を目にしますので、見るたびに気持ちが豊かになるような、心地よい作品が望まれます。

Q 作品の台座制作費も、制作費20万円に含みますか?

A. いいえ、含みません。最終審査で使用する仮台座は受賞者と打ち合わせの上、事務局で制作します。

Q マンションの建っている場所や、居住者層を意識した作品の方がよいですか?

A. 公共の場に設置されるため、空間や居住者を意識すること(安全性、不快にならないか等)は選考の基準になりますが、作品のテーマは自由です。マンションの建っている場所や、マンションの居住者層について、作品のアイデアを考える際のヒントにして頂いてかまいませんが、必ずしもそうした作品が入賞しているわけではありません。

Q 応募の際に気を付けることは何ですか?

A. 当コンペは実制作が前提となりますので、プレゼンシートには、実現可能なプランを書いてください。そのため、制作前の打ち合わせでは、実際の恒久展示を意識した素材やサイズの変更、重量の軽量化などの変更をお願いする場合があります。
また、支給される制作費は20万円ですので、予算の範囲内で制作できるように気を付けてください。(20万円を超えた場合は、その部分は自己負担となります。)

ほか、ご不明点はAAC事務局(下記お問い合わせ先)までお問い合わせください。

特別協賛

株式会社アセットリード/伊藤忠都市開発株式会社/株式会社共同設計事務所/株式会社クロスファクトリー
ケネディクス株式会社/株式会社合田工務店東京本店/三信住建株式会社/株式会社CVC
株式会社白設備設計事務所/株式会社陣設計/多田建設株式会社/株式会社田中電気工業所

東急不動産株式会社/株式会社PIM/株式会社ビームス・デザイン・コンサルタント/ホクシン設備株式会社

三井不動産投資顧問株式会社/株式会社マイクス/株式会社明和/株式会社ユースアイ・エンジニアリング

協賛

株式会社エル設計事務所/カイタイ工業株式会社/株式会社核建築設計事務所/協立ソリューションズ株式会社
株式会社グッドライフスタイルプラス/京王建設株式会社/株式会社後藤組/株式会社コルビソス
坂田建設株式会社/三誠産業株式会社/株式会社シーファイブ/株式会社住宅新報/新三平建設株式会社
株式会社第一ヒューテック/株式会社大和産業/株式会社中村建工/株式会社ニシヤマ建築デザイン
日ポリ化工株式会社/株式会社不動産経済研究所/株式会社吉田正志建築設計室

賛助

株式会社インプランニング/株式会社アクシード設計事務所/株式会社朝倉崇夫都市建築設計事務所/イデア株式会社
株式会社ウミイチ/エスパスリエ建築工房一級建築士事務所/有限会社キューイーエルクリエイション一級建築士事務所
株式会社協栄組/株式会社グローブアドバンス/篠崎・進士法律事務所/タカラスタンダード株式会社/株式会社地域環境開発
株式会社ディグアース/ナチュラルデザイン一級建築士事務所/株式会社柳学アーキテクツ

リーフレット表紙

楠本 葵/東京造形大学 造形学部デザイン学科1年 (AAC2025 ポスターコンペ最優秀賞 受賞作品)

主催・ お問い合わせ先

株式会社アーバネットコーポレーション AAC事務局

Tel: 03-6550-9160 / e-mail: aac.compe@urbanet.co.jp

<https://aac.urbanet.jp/>